

映画「医の倫理と戦争」上映会 & 講演「国際化する医療現場から見えてくる排外主義と戦争の兆し」

映画「医の倫理と戦争」では731部隊の真実を追いながら、現在の医療現場が抱える様々な問題に取り組む医療関係者の今を取材しています。当日は映画の上映を行うほか、国際化する医療現場での排外主義と、格差や差別が産む戦争という悲劇を医療者として止める責任について講演いただきます。

●とき **4/11（土） 15:00～17:10** ※開場14:45

●ところ **神奈川県保険医協会会議室**（現地のみの開催）

横浜駅きた西口徒歩3分 横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 TSプラザビル2F（下記地図参照）

- 第1部(15:00～16:30) 映画「医の倫理と戦争」の上映
- 第2部(16:30～17:10) 講演「国際化する医療現場から見えてくる排外主義と戦争の兆し」

第2部講師：港町診療所所長 沢田 貴志 氏

講演要旨：外国人の不適切な受診が健保財政悪化の原因という誤った言説が国政選挙にも影響を与えた。海外でも少数者の人権や福祉を軽視する政治が力をつけている。健康と平和を守るために今こそ医療従事者の発言が大切である。

- 参加費 無料
- 定員 100名（会場のみ。事前申込）

【申込方法】①会場参加：下記申込書に記入の上、FAX返信または電話（045-313-2111）、メール（kanagawa.hkdoc@gmail.com）のいずれかにて申込。

●共催 核戦争防止神奈川県医師の会/神奈川県保険医協会（医師・歯科医師6,500名が加盟）



【講演会に関する問い合わせ先】045-313-2111（担当：大波、田中）

★申込欄★参加希望の方は、以下の項目にご記入の上、FAXでお申し込みください↓

●氏名 ※必須	●連絡先（携帯電話番号）
●所属（医療機関名等）	●メールアドレス